

「鎌倉市公共下水道経営戦略(素案)」第3回下水道事業運営審議会からの修正箇所

項目	ページ		修正理由	ご意見・ご指摘など	修正内容
	前回	修正版			
【参考1】鎌倉市が不交付団体であることについて	4	4-5	審議会でのご意見	財政力指数の算定方法が、本市財政の実態と合わないことを記載してはどうか。	ご指摘のとおり、説明を追記しました。 (P5に注釈「※財政力指数・・・」を追加)
	4	4-5	審議会後メール	財政力指数についての注釈(あくまでもモデル計算に基づく数値であること、そのため本市の現状や行政サービスの実態をそのまま反映したものとはいえない面があること等)も加えるべきと思う。	
1 事業概要 (6)課題の整理 ③課題の整理 IV財源不足と人口等減少	29	30	審議会でのご意見	「実質的な資本費充当率は約36%となっています。」の部分について、資本費50%を達成する必要がある旨を記載した方が良いのではないかと。	「資本費充当率は約36%となっていることから、 <u>早急に資本費50%を達成する必要があります。</u> 」としました。 (P30の3行目)
2 将来の事業環境 (3)老朽施設の急増・リスク	31	32	審議会でのご意見	老朽化施設の状況が視覚的に分かるようにできないか。	破損した管渠の写真を追加しました。(P32)
	31	33	審議会でのご意見	「4(3)財政計画」の最後にコラムとして配置していた汚水流出事故についての説明(前回P36)は、「2(3)老朽化施設の急増・リスク」に配置する方が良いのではないかと。	流出事故に関する説明部分を「2(3)老朽化施設の急増・リスク」(P33)に移動しました。
	31	-	審議会後メール	「75年を迎える令和29年(2027年)」(前回P31の2段落1行目)の数字(年)は誤りではないかと。 ※処理場一元化に関する文についてのご指摘。	「4(3)財政計画の最後」(前回P38)にコラムとして配置していた処理場一元化に関する説明を、本文中に「4(3)②処理区の統合(処理場の一元化)」(P39)として配置したことから、ご指摘の部分を含む、処理場一元化に関する文を削除しました。 ※なお、正しくは「75年を迎える令和29年(2047年)」でした。
3 経営の基本方針	32	34	審議会後メール	「3経営の基本方針」(前回P32)の「経営健全化」の2行目は、「資本費50%以上参入(平成24年(2012年)答申)に必要な下水道使用料改定を行い、」としてはどうか。	ご指摘通り修正しました。(「3経営の基本方針」(P34)の、「経営健全化」の2～3行目)

項目	ページ		修正理由	ご意見・ご指摘など	修正内容
	前回	修正版			
4 投資・財政計画 (1) 検討手順・方針	33	41-42,45	審議会後メール	市民には投資財政計画が計画期間内に2回の料金改定を想定して算出されていることを本文中で記載して情報提供したほうが良い。 ※具体的には、P33の4投資・財政計画(令和3～12年度)の(1)検討手順・方針の2行目に「・・・下記のとおり試算し、計画期間内に2度の料金改定を行う案を選定しています。」といった旨を記載する。	「4(1)検討手順・方針」には、具体的な試算・検討結果にあたる料金改定の記述は記載しませんが、代わりに「4(4)③下水道使用料」(P41-P42)に2度の料金改定が必要な理由を詳細に記載しました。 また、「4(5)①収益的収支の見通し」(P45の2段落目)に、具体的な使用料の改定割合を記載しました。
(2) 投資計画 (全般)	33-34	38-40	審議会でのご意見	4(3)財政計画の最後(P36)にコラムとして配置していた今後の戦略的事業案についての説明は、本文内に配置してはどうか。	末尾に配置していた「今後の戦略」コラムを、「4(2)投資計画」の直後に「4(4)今後の戦略的事業案」(P38-P40)として配置しました。
② 施設の投資計画	33-34	36	内部調整	令和3年度の予算編成を行う中で、雨水事業の改築事業について、他事業との調整によって令和3年度の実施が難しくなったことにより、工程に変更が生じました。	雨水事業の修繕改築計画の工程を変更しました。(P36)
				新ポンプ場の配置検討及び関係者等への説明に時間を要するため、計画工程を1年間先送りしました。	持続型下水道幹線再整備事業の工程を変更しました。(P36)
③ 最適・平準化・広域化	34	37	審議会でのご意見	広域化・共同化について、どのような取組みがあるのか説明を追加してはどうか。 (施設・処理区の統合、維持管理業務の共同化など)	「検討会の報告をもとに経営戦略の内容に齟齬が生じないよう検討を行う予定です。」の文を追記しました(P37の4,5行目)。また、具体的な取組み例を説明した、コラム「広域化・共同化の取組について(P37)」を追加しました。
	34	37	審議会後メール	広域化・共同化で検討される内容についても記載すべき。(例えば、「施設の統合、維持管理の集中化、事務の共同化など様々な内容が含まれますが」、や「検討会の報告をもとに経営戦略の内容に齟齬が生じないよう検討を行う予定です。」など)	
⑤ 資産活用	36	44	審議会でのご意見	冒頭でSDGs達成に向け取り組むとしているので、「4(2)⑤資産活用」の再生可能エネルギーに関する記述については、もう少し前向きな書き方にできないか。	低炭素に関する市の取り組み(下水道施設に関する取り組みを含む)を紹介するコラムを追加しました。(P44「温室効果ガスの削減に向けた取組み」)
(4) 財政計画 ③ 下水道使用料	35	41-42	政策会議・内部調整	使用料の改定について、市民への過度な負担とならないよう、改定率・改定時期を見直す。	使用料の改定率・改訂時期を見直し、説明を追加しました。(P41-P42)
④ 繰入	35	42	政策会議・内部調整	今後の社会経済情勢によっては、一般会計からの繰入金金額に変更が生じる旨の説明を追記して欲しい。	今後の社会経済情勢によっては、一般会計からの繰入金金額に変更が生じる旨の説明を追記しました。(P42)
(5) 投資・財政計画の見通し	-	45	審議会でのご意見	投資財政計画についての説明を、経営戦略本文中に記載した方が良い。	「4(5)投資・財政計画の見通し」(P45)として、説明を追加しました。
	-	46-47	-	-	P46-P47に「下水道事業の将来の全体像」を追加しました。